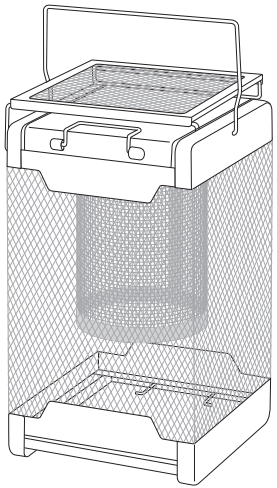


取扱い説明書

この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく使用してください。また、事故やケガ・器具の損傷等を防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。この取扱い説明書は、大切に保管してください。

使用方法と注意

●使用方法と注意事項をよく読み、正しく設置、使用してください。また、製品には鋭利な部分があります。設置・着火・手入れの際は必ず革手袋を着用。洗浄時はゴム手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。



設置に際して

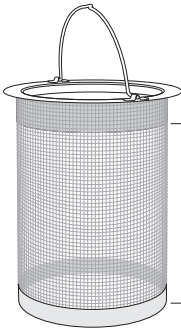
- 必ず、ぐらつきのない、平らで安定した地面に設置して使用してください。
- 必ず通気性のよい屋外で使用してください。
- 周囲の安全を確保し、スペースを十分取って設置してください。
- 安全に正しく使用するため、下段に記載の**使用上の注意**をよく読んでください。



■使用準備や撤収時にはケガ等を防ぐため必ず革手袋を着用し、器具の洗浄時にはゴム手袋を着用してください。

使用する燃料と目安

■燃料として、炭・薪が使えます。※燃烧時間の目安は、炭1kgで約1.5時間ですが、炭の質により燃烧時間は異なります。



炭・薪入れ上限

炭(目安は約1kg)
※炭が大きい場合は、1kg入らないことがあります。火床への炭・薪入れの目安は、図で示すラインの位置までしてください。

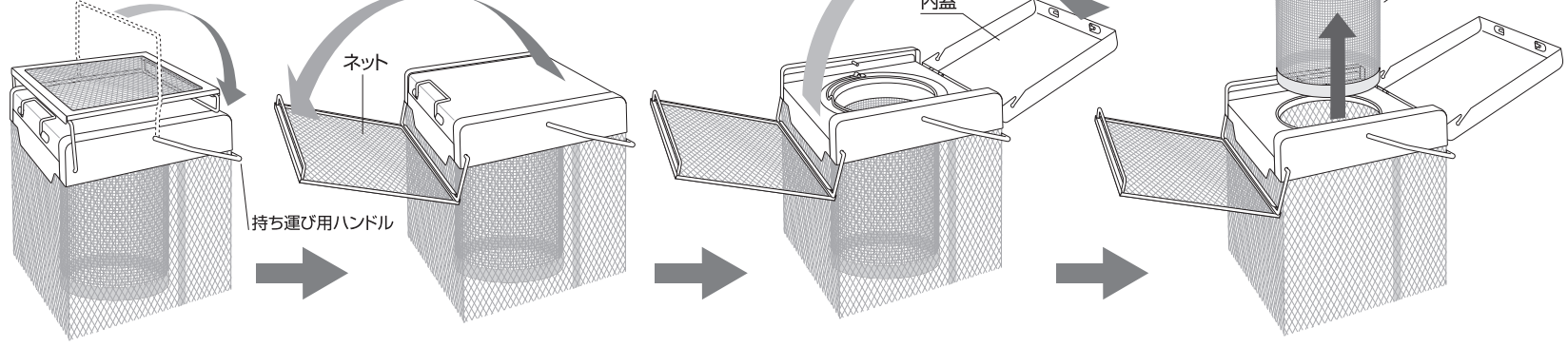
火床の取り出し

■持ち運び用ハンドルを図のように倒します。

■ネットを図のように開きます。

■内蓋を図のように開いてください。

■火床を引き上げて取り出します。



着火方法について

■炭の着火方法

- 1 火床の中心に着火剤を置き、その上に炭を積み上げます。(ジェル状着火剤は最下部の炭上に塗ります。ジェル状着火剤は大変危険ですので継ぎ足しはしないでください。)
- 2 柄の長いライター等で着火剤に点火してください。
- 3 うちわ等で、柔らかく風を送り込んでください。(強風厳禁です)
- 4 備長炭の着火は、着火状態の木炭の上に置いて着火します。いきなり備長炭では着火しません。また、備長炭は着火時にははぜるので、覗き込まないように注意してください。

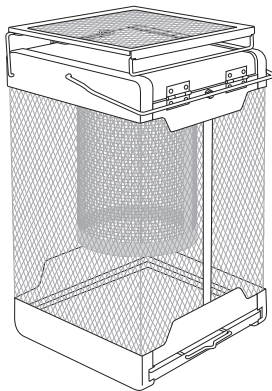
■薪の着火方法

- 1 火床の中心に着火剤を置き、その上に薪を積み上げます。(ジェル状着火剤は最下部の薪上に塗ります。ジェル状着火剤は大変危険ですので継ぎ足しはしないでください。)
 - 2 柄の長いライター等で着火剤に点火してください。
 - 3 うちわ等で、柔らかく風を送り込んでください。(強風厳禁です)
- 薪を使用する場合、器具の各部位にスガが付きますが、使用後にブラシ等を使っての水洗いで落ちます。

各種使用方法

■暖をとるストーブとして利用できます。

□ネット・内蓋を閉じて、暖をとるストーブとして使用してください。



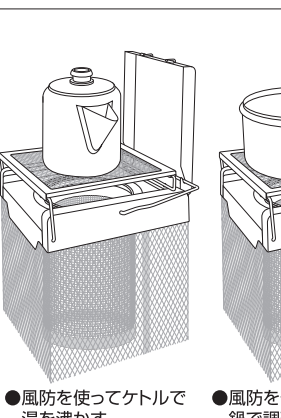
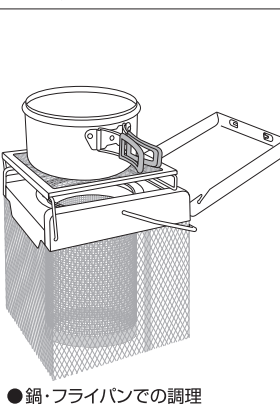
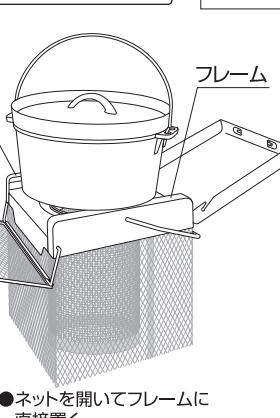
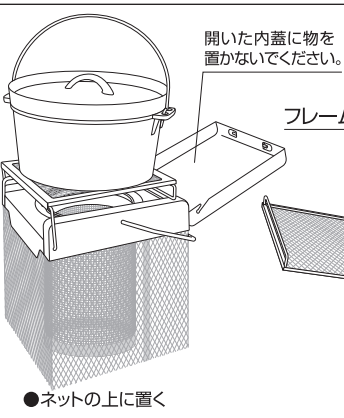
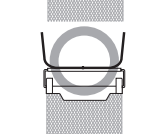
■調理に利用できます。

□ストーブの上に、ケトルやフライパン・ダッチオーブン(10インチまで)を置くことができ、暖をとりながらの調理が可能です。※ケトルや鍋は熱が伝わりやすいアルミ製をおすすめします。

●調理鍋等を置く場合の注意

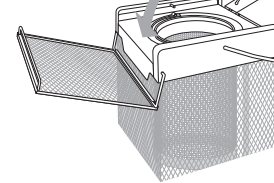


●ストーブの天面サイズより、大きくはみ出る物は置かないでください。
●フレームに直接置く場合は、フレーム部分全体にまたがるように置いてください。片寄った置き方はフレームの変形につながります。
●置くことのできる耐荷重目安は、7kgとを考えてください。

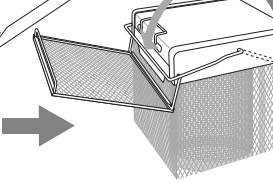


■内蓋を簡易風防にする方法

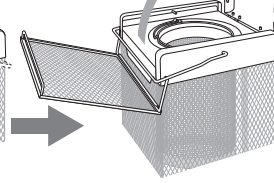
●内蓋を一旦閉じます。



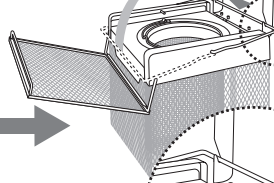
●ハンドルを反対側に倒します。



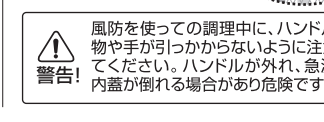
●内蓋を再度開きます。



●ハンドルを再度倒します。



●持ち運び用ハンドルを蓋の付け根の切り欠きにはめ込んでください。

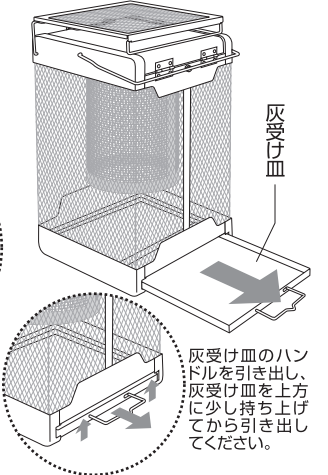


風防を使っている調理中に、ハンドルに物や手が引っかからないように注意してください。ハンドルが外れ、急激に内蓋が倒れる場合があります。

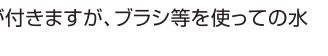
警告!

灰の取り出し方法

ストーブ下段の灰受け皿を引き出し、灰を取り出します。



灰受け皿のハンドルを引き出し、灰受け皿を上方に少し持ち上げてから引き出してください。



使用上の注意

●事故やケガ、器具の損傷を防ぐため、下記の事項を必ず守ってください。(製品には鋭利な部分があります。設置・着火・手入れの際は必ず革手袋を着用。洗浄時はゴム手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。)

以下の事項は不注意による取扱いなどによって、器具の転倒等による火災や火傷等のケガ・器具の破損等、重大事故に繋がる恐れがあるため、絶対に厳守してください。



禁止!

- テーブル等、物の上に設置して使用しないでください。
- 傾斜地や凹凸のある、不安定な場所などに設置しないでください。
- 屋内(室内・ベランダ・ガレージ内・テント内・タープの下等)での使用は絶対にしないでください。
- 周囲に可燃物がある場所では使用しないでください。

- 炭や薪の着火剤にガソリン・灯油・ガス・アルコール等は、絶対に使用しないでください。
- 子供に取り扱いをさせないでください。
- 使用中、子供やペットをストーブの周囲で遊ばさないでください。
- 燃烧中に素手でストーブや調理器具等に触れないでください。

- 燃烧時ストーブの内蓋が開いた状態で真上から覗き込まないでください。
- 燃料の燃烧中、ストーブの移動はしないでください。
- 調理器具は、限度を超える大きさ(ストーブのフレームを大きくはみ出すもの)や重いもの(耐荷重目安は、7kgとを考えてください)を置かないでください。
- 風の強い日や雨天時には使用しないでください。



警告!

- 使用中、ストーブに引っかけたり、物が倒れたりしないよう十分注意してください。鍋や調理器具・ケトル等を置く場合は特に注意してください。
- 風防を使っている調理中に、ハンドルに物や手が引っかからないように注意してください。ハンドルが外れ、急激に内蓋が倒れる場合があります。
- 消火の際、器具に水をかけないでください。急激な温度変化で器具の変形や、高温の水蒸気が発生し大変危険です。



注意!

- 製品には鋭利な部分があります。設置・着火・手入れの際は必ず革手袋を着用してください。
- 洗浄時には、ゴム手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。
- 周囲の安全を確保し、スペースを十分取って設置してください。
- 必ず、ぐらつきのない、平らで安定した地面に設置して使用してください。
- 使用の際は、必ず通気性のよい屋外に設置してください。
- ストーブの天面サイズより、大きくはみ出る物は置かないでください。
- フレームに直接置く場合は、フレーム部分全体にまたがるように置いてください。片寄った置き方はフレームの変形につながります。
- 消火後の炭や薪・灰は各市町村の処理区分に従って処理してください。

- 誤った取扱いや使用状況、保守管理及び点検の不備などによる破損、損害、事故、経年変化などによる損傷・劣化・サビや腐食の発生につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
- 高熱で過熱される部位は、使用後皮膜に錆が生じることがあります。その場合は研磨布などで磨いて保管してください。
- 製品の特性上、あるいは使用場所、環境により製品強度が著しく劣化する場合があります。製品を1年以上放置した場合は、必ず使用する前に傷や破損のないことをご確認のうえ、ご使用ください。また、購入後2年以上経過された場合は製品の安全を保証いたしかねますのでご容赦ください。

Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元:
株式会社 ロゴス コーポレーション
〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 TEL.06-6681-8204
受付時間: 平日10時~17時迄

ホームページ
www.logos.ne.jp

全国キャンプ場の空き情報(携帯対応)
www.campjo.com